

## 神奈川県立高津養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	高津養護学校 第2回たかつコミュニティスクール		
開催日時	令和3年8月30日（月）		
開催場所	書面開催		
出席者	伊藤 甲之介（会長）・浅田 幾美 ・竹内 啓二 ・北村 奨 ・伊藤 はるか ・清水 武彦（校長） 校内職員 12名		
次回開催予定日	令和3年11月18日（木）		
問合せ先	高津養護学校 副校長 樋笠 晴美 電話 044-865-4921 Fax番号 044-877-2626		
下欄に掲載するもの	議事概要	議事概要とした理由	
審議（会議）経過	<p>学校独自部会 令和3年度の取組 ご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校評価部会（学校評価システムにおいて学校関係者評価を行う部会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校目標設定</li> <li>・目標達成に向けた取り組み</li> <li>・学校目標取組状況のまとめ</li> <li>・学校評価報告書作成（予定）</li> </ul> </li> <li>○新型コロナウイルス感染症禍だからこそ、あるいは「コロナに背中を押されて」実施した学習の保障などについて明確にすることが重要かと思う。</li> <li>○その上で、学校評価をコミュニケーションツールとして活用し、どのように開かれた学校になったかを検証できたらと思う。</li> <li>○進路の支援では川崎市の相談支援の体制が頻繁に変わることもあり、情報提供の難しさを感じている。目先の進路先だけでなく、国やお住いの地域（自治体）の福祉行政に関心を持っていただくような取組を期待する。</li> <li>○学校評価部会は今後ZOOMを使った会議設定を積極的にされることをお勧めする。実のある議論にするためにも回数も1, 2回増やしても良いかと思う。</li> <li>○学校運営協議会でアセスメントできると良い。</li> <li>○（教育活動において）新年度に入りすぐの1年間の目標が立てられずにいるのが少しもったいなく感じる。前年度からの引継ぎの強化を図るとともにスムーズな移行がされるとありがたい。</li> <li>●まなび応援部会（共生、まなびをテーマにつながる部会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開研修会の実施</li> <li>・地域への障害理解啓発について、関係機関と協働して実施</li> </ul> </li> <li>○地域の障害理解啓発について 将来の進路の考え方について、中学部、小学部の保護者の方、教員向けの弊社見学会の受入等も検討したい。</li> <li>○ダイバーシティやインクルーシブ教育について、県や市の教育委員会との連携で講習会等ができるとうい。</li> <li>○川崎市障害者スポーツ推進プロジェクトでオープンエアーメーカーという障害理解の絵本を作った。この絵本を学校施設利用している団体に案内をする予定である。</li> <li>○中小企業同友会、神奈川県支部、ダイバーシティ委員会、福祉部にNPO代表として出席している。障害者雇用を積極的に進めている中小企業社長らと話すことができる。一緒に参加してはどうか？</li> <li>○卒業後の人生において（障害のある方）ほぼ必須となるグループホームの現状を親御さんに説明する機会を企画している。</li> <li>○教材など個々の特性にあわせて作製できるものがとても興味深く参考にさせていただきたい。いずれは卒業して地域の中で共助の輪に入れるのが理想である。</li> <li>●あそび応援部会（余暇、生涯をテーマにつながる部会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・「秋の遊び場」の開催（NPO法人等地域関係機関との共催）</li> <li>・パラスポーツ、パラアートの紹介</li> </ul> </li> <li>○「秋の遊び場」のラジオ体操動画に出演させていただくこととなり、その収録時には、メンバー全員張り切って体を動かしていた。ネットで拝見できる日を楽しみにしている。楽しい催しになることを願っている。</li> <li>○ホームページでの作品紹介や自宅でできるスポレクの紹介、とても良いと思う。学校には体育や美術、音楽など専門性の高い先生方がたくさんいらっしゃるため、ぜひ様々なアイデアを公開していただきたいと思う。</li> <li>○パラスポーツ（ボッチャ、Tボール等）の取組にはぜひ連携、協力したい。</li> <li>○パラアートについても現在愛川町のNPO法人と連携しており、協力していきたい。</li> <li>○11月の秋の遊び場ではできるだけ多くの学校関係者の方々に広報いただけると良い。</li> <li>○オリンピック開催で、パラスポーツにも関心が寄せられる良いタイミングだと思う。どんな方でも参加できる遊びスポーツが広まるといい。</li> <li>●あんぜん応援部会（安心、安全をテーマにつながる部会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での避難訓練の実施</li> <li>・関係機関と連携した実践的な訓練や研修の計画と実施</li> <li>・宿泊防災訓練に向けた取り組み</li> </ul> </li> <li>○自然災害や感染症、不審者対応等、対策、学習、訓練も多様化してきている。施設でも訓練では皆さん避難所へ移動できるが、実際には安全確保のため車両を使用している。障害のある方に特化した避難、必要備品等情報共有したい。</li> <li>○コロナで十分な活動は出来ないと感じるが、少しでも前に進む活動を行ってほしい。</li> <li>○コロナ禍で各種訓練の実施も限定的になってしまう部分があるが、今後も有事の際は、初動体制の強化に繋がる地道な取り組みが必要不可欠と思う。</li> <li>○災害対応マニュアル等の作成配付による保護者や地域との連携、啓蒙活動ができるとよい。</li> <li>○学校近隣の地域の方の理解とご協力があるからこそ安心安全である。自然災害が毎年のように発生し、学校が地域と共に安心を与えてくれる居場所であるとありがたい。</li> </ul>		
会議資料	・学校独自部会取組み		